



ロータリーの行動計画 クラブを通じてできること

ロータリーの行動計画は、これまでの成功を礎とし、ロータリーが今後も成長を続け、人びとをつなぎ、末永く続くインパクトをもたらすための将来の方向性を決めるものです。

ロータリーでは、すべての会員が行動計画に目を通し、クラブや地区独自の目標について考え、それらの目標を行動計画に結びつける方法を模索することを奨励しています。行動計画の優先事項や目標について、クラブや地区で話し合い、その話し合いの結果を基に独自の戦略を立てましょう。

4つの優先事項それぞれが今後の方向性を決定しますが、実際にどのような行動に移すことができるかについて、以下にその方法をご紹介します。これはつまり、ロータリーの行動計画をいかに実践できるかということです。

ロータリーの行動計画

より大きなインパクトをもたらす



インパクトをもたらす奉仕プロジェクトの重要性について会員に伝える**戦略を立案する**。測定可能なデータを主体とする結果は、次世代のリーダーたちにとって魅力的な、インパクトをもたらす奉仕の証拠となることが研究により判明しています。

地域社会においてどの問題が最も緊要かを知り、ニーズや強みを特定し、中心となる意思決定者を見つけるために、**地域調査を実施する**。プロジェクトの実施前と実施後に評価を行うようにしましょう。この目的は、活動する地域社会で測定可能かつ末永くつづく変化をもたらすためには何ができるのかを知ることです。

活動の焦点を定める。クラブの活動を見直し、どの部分を簡素化または廃止できるかを決定しましょう。そうすることで、クラブはインパクトをもたらすことができる意義ある活動により多くの時間を充てることができます。

奉仕活動やプログラムの**長期的な成功を祝う**ようクラブや地区に奨励すると共に、新しいプロジェクトや機会にも心を開いていくよう伝える。持続可能で測定可能な成果をもたらすプロジェクトに資金を提供できるよう、グローバル補助金または地区補助金を申請しましょう。

参加者の基盤を広げる



地域社会の新しいグループと協力するための**目標を設定する**。これは、より多くの人にロータリーを紹介することを目的に、奉仕プロジェクトや交流行事を通じて行うことができます。ロータリーのビジョン声明が示している通り、末永い変化をもたらすために、ロータリアンだけでなく、さまざまな人びとをつなぐことが重要です。

クラブを評価し、多様性と開放性があり、地域社会の全員に魅力的なクラブとなる方法を学ぶため、**ロータリーの会員増強のツールとリソースを利用する**。

地区で**新クラブの設立を検討する**。多様な関心、背景、ニーズをもった人びとを迎え入れるクラブをつくるため、ロータリーの柔軟なクラブモデルを生かしましょう。新クラブは、ロータリーの中核的価値観を取り入れ、会員に価値を提供するよう努めなければなりません。

クラブや地区がいかに変化をもたらしているかについて、**説得力のあるストーリーを伝える**。ブランドリソースセンターにある「世界を変える行動人」の資料やそのほかのリソースでは、メディア、ソーシャルメディアや地域社会で、クラブと地区のインパクトを紹介する方法を説明しています。公共イメージの向上により、同じような考えをもった人びとに魅力を感じてもらい、奉仕の新しいパートナーシップを築き、より強固で多様なネットワークを築くことにつながります。

参加者の積極的なかわりを促す



新会員の入会だけでなく、人として、また職業人として**重要な価値を現会員に提供することに注力する**。クラブでの経験において重要なこと、クラブの成長、ロータリーを通じた個人的な成長についてクラブ会員に意見を聞くためのブレインストーミングやアンケート調査を実施するのも一案です。

ロータリーと関わるすべての人を「参加者」とみなす。これらの参加者に、**新しいアイデアや考えを紹介してもらう機会**を設けましょう。また、ロータリーへの入会に至るか否かに関わらず、引き続きロータリーへの参加を促しましょう。そうすることで、参加することの重要性を示し、ロータリーの活動を支援しようというインスピレーションを与えることができます。

会員や参加者のリーダーシップスキルやその他のスキルの向上を目的に、ロータリーのラーニングセンターから各種の**オンラインコース**を利用する。

適応力を高める



クラブ会員やほかの参加者と、**革新性に関するフォーラムやブレインストーミング**を行い、地域社会での新しい活動や奉仕プロジェクトのアイデアを募る。革新的方策を取り入れたり、組織の刷新に成功した実績をもつほかの団体やクラブに連絡をとり、自分のクラブに生かす方法を学びましょう。

新しいアイデアを試すため、**少額の資金を確保しておく**。成功した取り組みをさらに発展させ、成功には至らなかったものについて詳しく記録しておきましょう。

クラブ内の役職、手続、タスクについて見直し、より効率的な方法を考える（責務の削減、統合、削除または異なるテクノロジーの使用など）。

引継ぎ計画を策定する。今後数年間の次期リーダーと協力するようクラブ会長、地区ガバナー、その他の役員に奨励する。こうすることで、各年度のリーダーが協力し、複数年にわたる地区全体での成功に導くことができるでしょう。



rotary.org/actionplan